

「節分」の3日、県内各地の社寺などで
は豆まきや厄除け法要などの行事があり、
多くの参拝者でにぎわった。

節分行事にぎわう

大神神社で威勢よく豆まき

桜井市の大神神社では、「節分祭」に女優の岩下志麻さんが参加。年男、年女の約150人が袴姿で拜殿から福寿豆と福餅をまいた。

同神社では、祭神の大物主神が三輪山に鎮座しているとされており、掛け声は「福は山」。威勢よく豆がまかれると、参拝者らは帽子やかばんを広げたり、歓声を上げたりした。

家族3人で訪れた奈良市南紀寺町の会社員、福尾光

元興寺では「鬼は内」

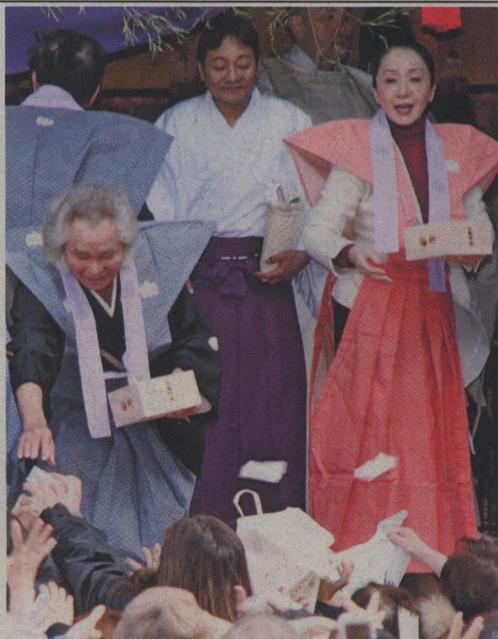
奈良市の元興寺では節分会があり、豆まきやくすぶる護摩木の上をはだして歩いて厄を祓う「火渡り」などで、1年の無病息災を願った。

同寺では、邪悪な鬼を退治した雷の申し子が後に

司さん(41)は「豆をいただいたので、今年を家族全員、健康で過ごせそうです」と笑顔で話した。

「元興神」と呼ばれ、鬼のような姿で描かれるようになったことから、掛け声は「鬼は内」。

豆まきには、奈良女子大の留学生や県のマスコットキャラクター「せんとくん」も参加。掛け声とともに、参拝者に向けて勢よく豆をまいた。



女優の岩下志麻さん(右)も豆を
まいた節分祭。桜井市の大神神社



県のキャラクター「せんとくん」も
参加した豆まき。奈良市の元興寺